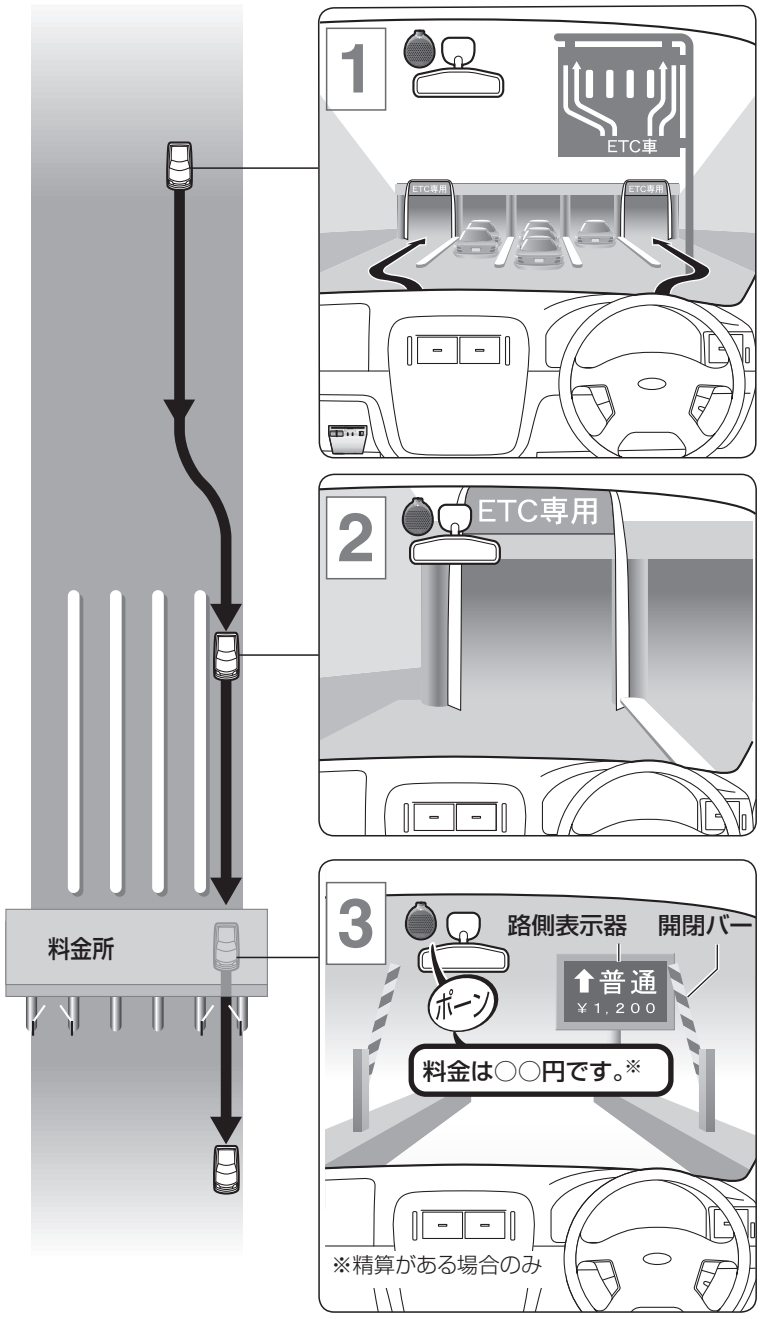
料金所を通行するとき



ETC 車線に進入する。

- いつでも停車できる速度 (時速 20 km 以下) で走行してください。
- 予告アンテナ (☞35 ページ) がある場合は、「 ピッ 」と案内されます。
- ETC カード未挿入お知らせアンテナ (☞35 ページ) がある場合、利用可能なときは、ETC 車載器からの案内はありません。

安全な速度を保ったまま、料金所に進入する。

- いつでも停車できる速度（時速 20 km 以下）で走行してください。

開閉バーが開いたことと路側表示器の情報を確認し、料金所を通過する。

（表示例）

- 路側アンテナとの通信が正常に行われ、通行可の場合は「ピッ」と案内されます。
- 通信による料金の支払い処理が行われた場合には、「料金は○○円です」と案内されます。
- 各種割引きで、料金が返還される場合があります。
  そのときは「払い戻し料金は○○円です」と案内されます。

こんなときは通行できません

ETC 車線に進入する前に「ピー　ETC は利用できません」と案内されたら

「ETC/ 一般」混在車線または一般車線に進入し、料金所の係員※の指示に従ってください。

入口料金所でエラー案内があったにもかかわらず開閉バーが開く場合があります。そのときは、出口料金所で開閉バーが開きません。
料金所の「ETC/ 一般」混在車線または一般車線で停車し、料金所の係員※に状況を説明し、指示に従ってください。

「ピー ETC は利用できません　エラー○○」(☞20 ページ) と案内されたら

通信が正常に行われませんでした。

「ピー 停止してください」と案内されたら

停止情報を受信しました。

料金所で停車し、料金所の係員※の指示に従ってください。

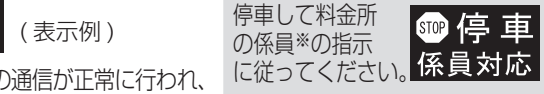
事故の原因になりますので、絶対にバックしないでください。

開閉バーが開かない場合は

停車して料金所の係員※の指示に従ってください。

路側表示器に停車の指示が出る場合は

停車して料金所の係員※の指示に従ってください。



（表示例）

開閉バーが開いても、停車の指示が出る場合があります。

エラーメッセージが案内されなくても、開閉バーが開かない場合があります。いつでも停車できる速度 (時速 20 km 以下) で走行してください。

※係員が不在の料金所では、設置されているインターホンまたは呼び出しブザーで係員に連絡してください。